

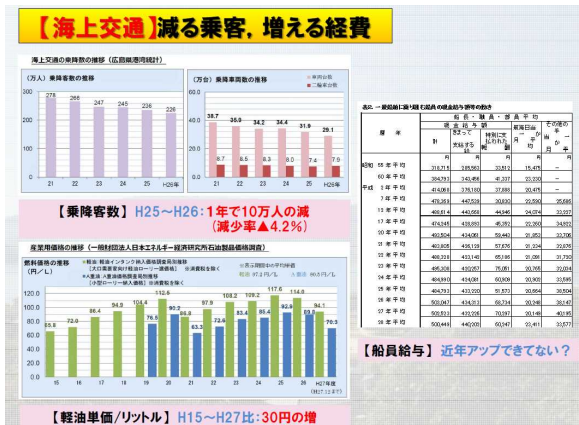
資料No.2

江田島市公共交通協議会
令和2年12月16日

「乗って江田島航路 スタンプラリー2020」の実施について

1 目的

- 江田島市を発着する7航路では、朝6時から夜11時までに広島と呉を130往復程度運航しているが、人口減少に起因する乗降客数の減少が進んでいます。
- 江田島市地域公共交通網形成計画の目標4に「観光の強化による利用者の増加」が掲げられており、これまで公共交通マップ、バスロケシステム等の作成、バス利用促進イベントなどを実施してきました。これらの仕掛けを利用者増につなげるために、市内の航路事業者と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、これらの7航路の乗船を対象としたスタンプラリーを実施しています。



(別紙2) 評価指標の達成状況

目標	評価指標	計画策定時の現状値 (H27)	現状値 (H30)	目標値 (H32)	成果と今後の課題
目標1 最適な公共交通ネットワークの構築	航路利用者の前年比減少率	▲4.2% (H26)	1.6%	▲3.5%以下	目標値は達成したものの、7月豪雨災害の影響と推測される。評価指標の達成に向けて、引き続き計画を推進する。
	路線バスの年間利用者数	70万人 (H26)	47万人	70万人以上	前年度から増減なし。人口減少が続く中で、いかに利用者を獲得するかが課題。
	おれんじ号運行量(基車(観光車)の目標を達成した系統の割合)	50% (H26) (2系統/4系統)	50%	75%以上 (3系統/4系統)	前年度と同じ割合。人口減少等に伴い利用者数も減少する中で、いかに新規利用者を獲得するかが課題。
目標2 交通結節点における機能の向上	乗換改善策の実施件数	—	1件	2件	市内航路事業者及び江田島バスと、乗換改善に向けた取組に関する覚書を締結した (H28)。今後はいかに各事業者において、乗換円滑化に向けたダイヤ設定をしていくかが課題。
目標3 利用環境の改善による利便性の向上	負担軽減策の実施件数	—	1件	2件	通学定期補助制度の創設 (H29)。今年度は、交通系ICカード導入を予定している。
目標4 観光の強化による利用者の増加	バリアフリー車両の導入率	53.3% (8台/15台)	66.6% (10台/15台)	80.0%以上 (12台/15台)	江田島バスが車両2台を低床車両へ更新した (H29)。なお、評価指標の数値はバス車両のみだが、おれんじ号車両についても、2台をバリアフリー車両へ更新している。
	情報提供資料の整備件数	—	2件	2件	公共交通マップの作成及びバスロケシステム等の導入を実施。目標値に達したが、今後も必要に応じて検討を行う。
目標5 地域で公共交通を支えるための意識の醸成	年間総観光客数	54万人 (H26)	63万人	70万人	公共交通機関を利用した観光ルートを作中HPに掲載した (H29)。これらの仕掛けを利用者増につなげられるかが課題。
	意見交換会の開催件数	年間2回	延べ8回	延べ10回以上	主におれんじ号のダイヤ改正に伴う出前講座を開催した。地域で公共交通を支えるための意識の醸成。
	地域が主体となった取組の件数	—	1件	2件	バス利用促進イベントを開催。他地区での開催を予定する。

2 スタンプラリーの概要

(1) 対象航路

広島市と呉市を結ぶ市内7航路

(※ 秋月航路は、令和2年11月16日から運休中)

(2) 実施期間

令和2年11月1日(日)～令和3年2月28日(日)

(3) 応募方法等

ア 対象航路に乗船し、応募用紙に船内に設置しているスタンプを押印します。

(※ 同一航路の複数スタンプは無効)

イ 応募用紙に必要事項を記入し、対象航路の棧橋窓口へ提出するか、江田島市公共交通協議会事務局に郵送します。

(4) 賞品

スタンプ数に応じて、抽選で賞品をプレゼントします。

<p>パーフェクト賞 5名 銀河ランチ付き ペア乗船券 (5組10名)</p>		<p>対象航路すべてに乗船し、スタンプを7個集めて応募しよう！抽選で広島ベイクルーズ『銀河』ランチ付きペア乗船券を5組(10名)様にプレゼント。船上での贅沢なランチタイムをお楽しみください。 ※秋月～呉航路の運休にあたり、その他の航路6個のスタンプを集めればパーフェクト賞とします。</p>
<p>がんばった賞 10名 江田島市の特産品 オリーブオイルセット</p>		<p>スタンプを4個集めて応募しよう！抽選で10名様に江田島市が誇る特産品のオリーブオイルのセットをプレゼント。海外のコンテストでも絶賛されたオリーブオイルを味わってみてください。</p>
<p>また乗ってね賞 20名 江田島市公共交通協議会 クリアホルダー</p>		<p>スタンプを2個集めて応募しよう！抽選で江田島市公共交通協議会の特製クリアホルダーを20名様にプレゼント。</p>
<p>抽選にハズレても Wチャンス! 抽選にハズレてしまった方の中から、Wチャンス賞として 江田島市広報大使・STU48 矢野帆夏サイン入りTシャツ を 10名様 にプレゼント!</p>		
<p>《Wチャンス賞 応募方法》</p> <ol style="list-style-type: none">①応募用紙の【Wチャンス賞】欄にもチェックを入れて提出②インスタグラムで江田島市企画振興課 (@etajima_city_kikaku) のアカウントをフォロー③ハッシュタグ「#乗ってえたじま」をつけて、イベント風景の写真を投稿する <p>※当選者には、ダイレクトメッセージで当選連絡をします。 ※Tシャツのサイズは、希望に添えない場合があります。</p> 		

3 市広報大使 STU48 矢野帆夏さんの全面協力

- (1) スタンプラリーのリーフレットに登場しています。
- (2) Wチャンス賞で、市広報大使サイン入りのオリジナルTシャツをプレゼントします。
- (3) 対象航路(4航路)の船内で、市広報大使の船内アナウンスやSTU48 5th シングル「思い出せる恋をしよう」がBGMとして流れます。

4 広報

- (1) 市広報紙, 市HP, Facebook, Instagram などによる周知
- (2) プレスリリース配信・掲載サイト「PR Times」にプレスリリースし, 全国メディアへの幅広い周知

5 その他

現時点で目に見えて航路利用者が増えてはいませんが, 普段利用しない航路のスタンプラリーを押して応募した者が9人います。また, インスタグラムの投稿数は, 100件を超えており, 少なからず影響があるものと考えます。